

ウキゴリ

分類 (ぶんるい)

ハゼ科

学名 (がくめい)

Gymnogobius urotaenia

◆^{からだ} ^{おお}体の大きさ

10cmくらい

◆^み ^{ばしょ}見つけられる場所

^{かわ} ^{ちゅうりゅういき} ^{かりゅういき} ^{なが} ^{ゆる} ^{ふち}
川の中流域から下流域の流れの緩やかな淵など。

◆^{とく} ^{ちよう}特徴

^{とうぶ} ^{ひら} ^{くち} ^{おお} ^{すいせい} ^{こんちゆう} ^{こうかくるい} ^た ^{たいしよく} ^{おうかつしよく}
頭部はやや平たく、口が大きい。水生昆虫や甲殻類などを食べる。体色は黄褐色で
^{こっかつしよく} ^{はんてん} ^せ ^お ^{はんてん} ^{もよう}
黒褐色の斑点があり、背びれ、尾ひれにも斑点の模様があります。

◆^{まめ} ^ち ^{しき}豆知識

^{るい} ^{すいてい} ^く ^{すいてい} ^{はな} ^{ちゆうそう}
たいていのハゼ類は水底で暮らしています。ウキゴリは水底からやや離れて中層で
^{せい} ^{かつ} ^{おお} ^{さかな} ^{ゆらい} ^う
生活していることが多い魚です。ウキゴリの由来は「浮いているハゼ（ゴリ）」の
^い ^み
意味といわれています。

